

60周年を迎えて



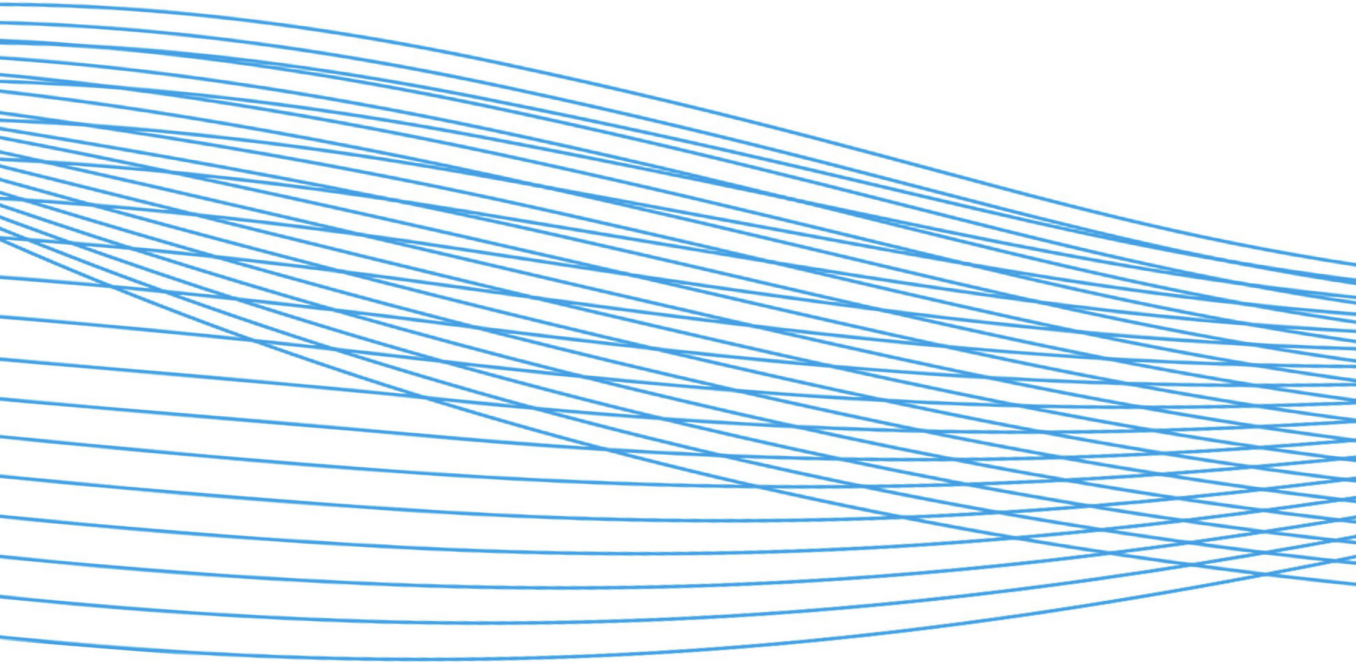
日本セーフ・ファニチュア協同組合連合会

会長 渡邊 秀隆

日本セーフ・ファニチュア協同組合連合会が結成されてから、令和7年5月で60周年を迎えました。

平成27年に50周年記念パーティーを霞山会館で開催し10年が経ちました。50周年からの10年間を振り返り、60周年の節目に創立記念事業の一環として60周年史を掲載する運びとなりました。

50周年以降、日セフ連の出来事としては、平成29年は大阪セーフ・ファニチュア協同組合が90周年を迎え、平成30年に中部セー



フ・ファニチュア協同組合が80周年を迎えるという大きな節目を迎えられました。事業としては平成30年にホームページのリニューアルを行い、スマートフォンやタブレットに対応しました。令和2年には金庫のJIS規格の改正（追補）を行い、金庫本体枠、扉枠、かんぬきの仕様を厳格化しました。耐火金庫のJIS規格は昭和41年に認可され、5年に一度の見直しや改正を繰り返しながら製品の性能向上を図り、消費者に安全、安心を提供することを使命としてきました。耐火金庫・防盜金庫の型式認定制度、平成8年から続く金庫診断士制度により金庫の正しい理解と正しい使い方を普及させました。その他、環境対策、耐震対策ガイドライン策定などを社会に発信してきました。

こうして60周年を迎えられましたのは、ひとえに諸先輩のご苦労とご努力の賜物と深く感謝しております。これまでの志を生かしてこれからを見据え、さらなる前進を致す所存です。何卒変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年5月